

平成 25 年 10 月 29 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 中塚琢磨
電話番号 03 - 3548 - 0217

NC-6004 ナノプラチン[®]
アジア Phase I/II 試験に関する試験結果を日本癌治療学会学術集会で発表

当社と Orient Europharma (台湾) が共同で開発を進めている NC-6004 ナノプラチン[®]について、進行性膵がんを対象とした Phase I/II 試験を台湾・シンガポールで実施し、本年 6 月に、Phase III 試験の protocols を台湾当局へ申請いたしました。この度、Phase I/II 試験の解析結果について、第 51 回日本癌治療学会学術集会（開催地：京都、開催日程：10 月 24 日～10 月 26 日）にて、治験責任医師の Dr. Li-Tzong Chen により発表されましたので、お知らせします。

2013 年 10 月 26 日(土) 9 : 30-12 : 00

シンポジウム 10 Drug Delivery System の現状と展望

S 10-4

Phase I/II study of NC-6004 plus GEM in Asian patients with pancreatic cancer

Dr. Li-Tzong Chen

- Professor, Taipei Medical University
- Deputy Director, National Institute of Cancer Research, National Health Research Institutes
- Attending Physician, Department of Internal Medicine, National Cheng-Kung University Hospital, Taiwan

今回の発表は安全性を中心に行われました。Phase II 試験で発症した重篤な有害事象については、シスプラチンの主な副作用である腎障害、神経障害、聴覚障害は発生せず、血便や嘔吐、食欲の低下など消化管毒性も各一件ずつの発生に留まりました。

試験結果概要（安全性、有効性、利便性）につきましては、既報の下記、日本癌学会学術総会発表のご案内（2013 年 10 月 4 日）をご参照ください。<http://pdf.irpocket.com/C4571/GpH7/I21g/e6Ek.pdf>

当社は、アジア地域以外では、NC-6004 ナノプラチン[®]の自社開発を日本（固形がん Phase I）及び米国（非小細胞肺がん Phase Ib/II）で推進しており、患者さんの Q O L 向上が期待されるがん治療薬を提供し、社会に貢献して参ります。

以上